

高速道路料金軽減の影響について



2009年11月
定期航空協会

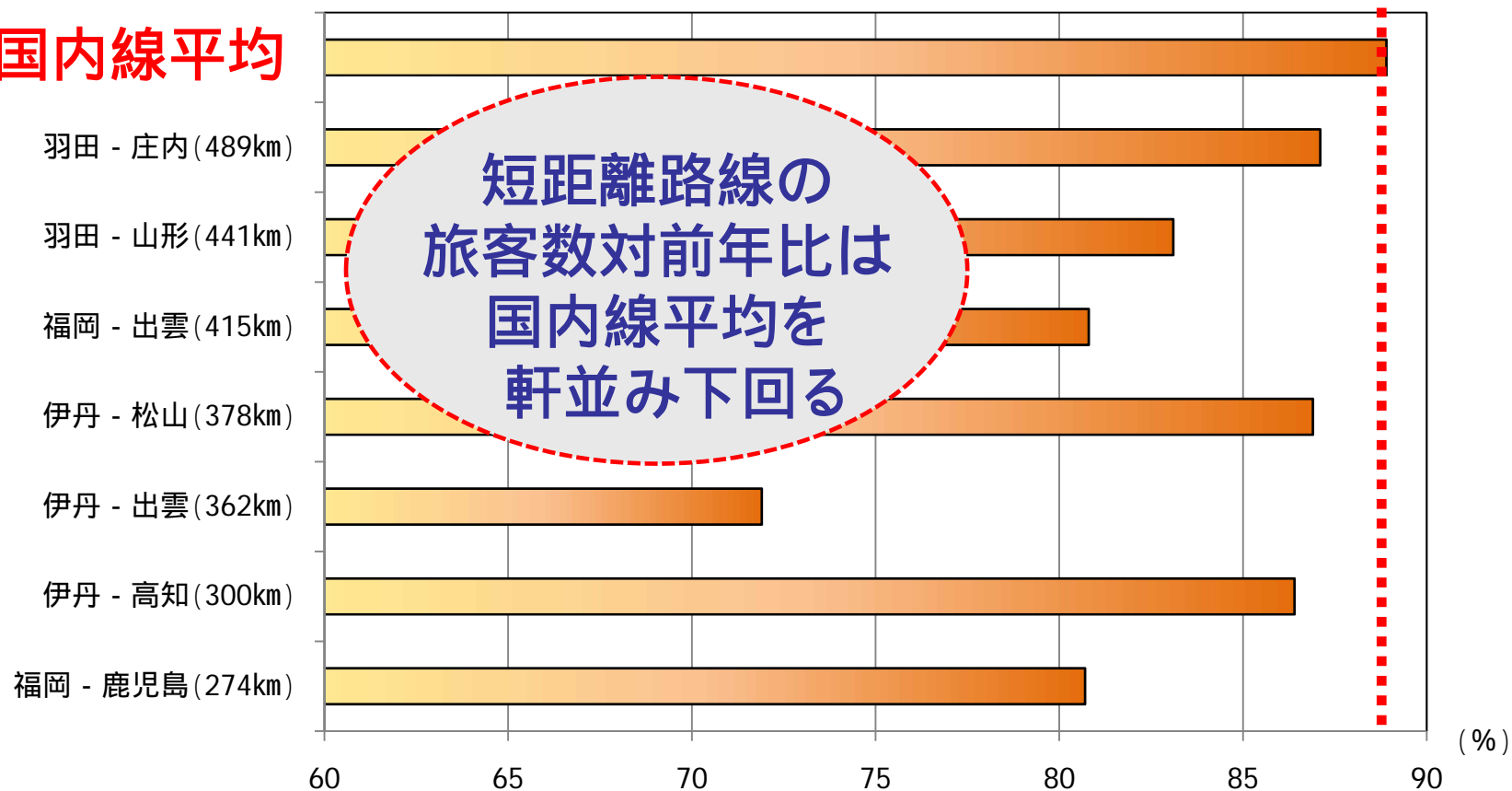
1.航空に対する高速道路料金軽減の影響について(1)



・主要な短距離路線における2009年度お盆期間中の旅客数対前年比は、国内線全線の前年比を下回っており、高速道路料金軽減の影響が顕在化している。

2009年度お盆期間中の搭乗旅客数対前年比*

国内線平均



短距離路線の
旅客数対前年比は
国内線平均を
軒並み下回る

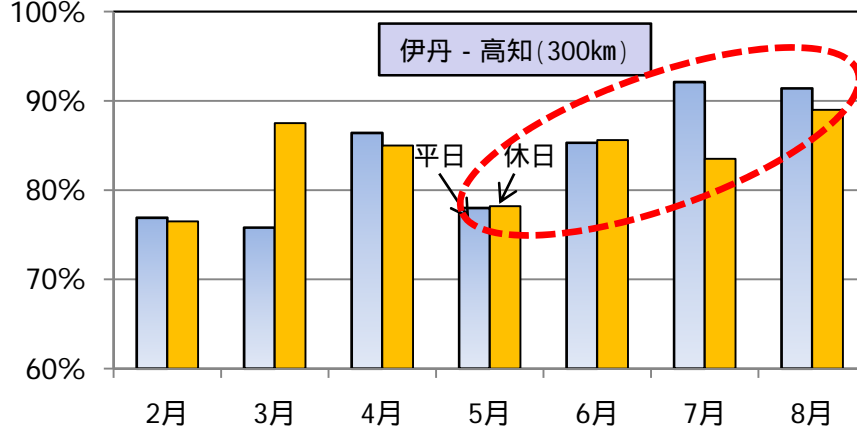
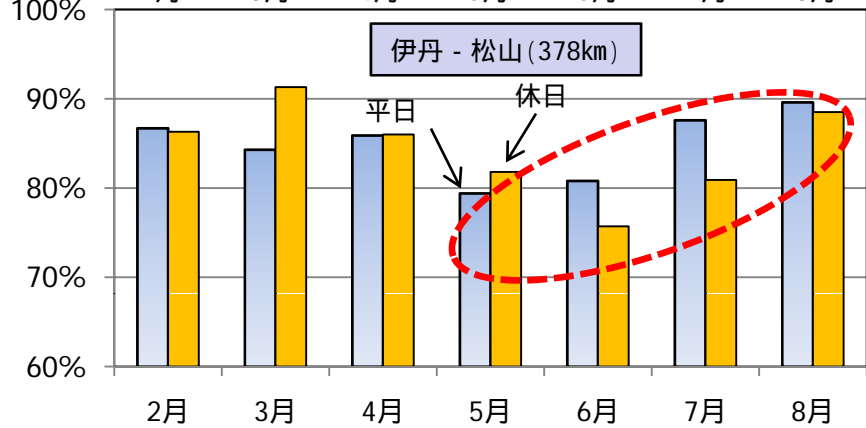
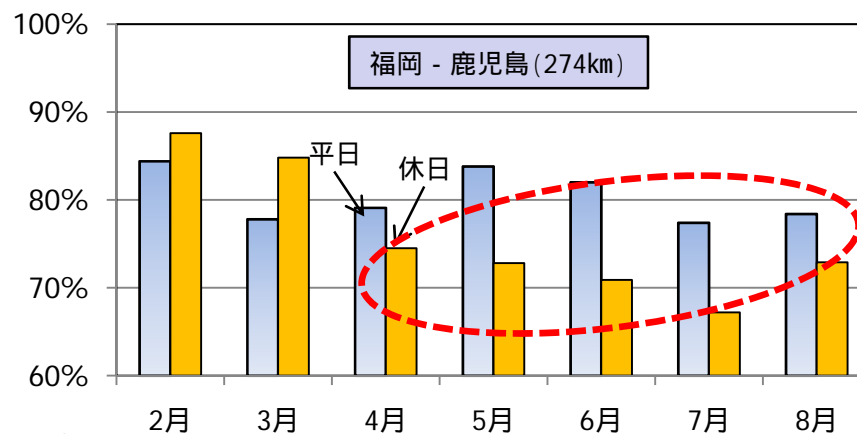
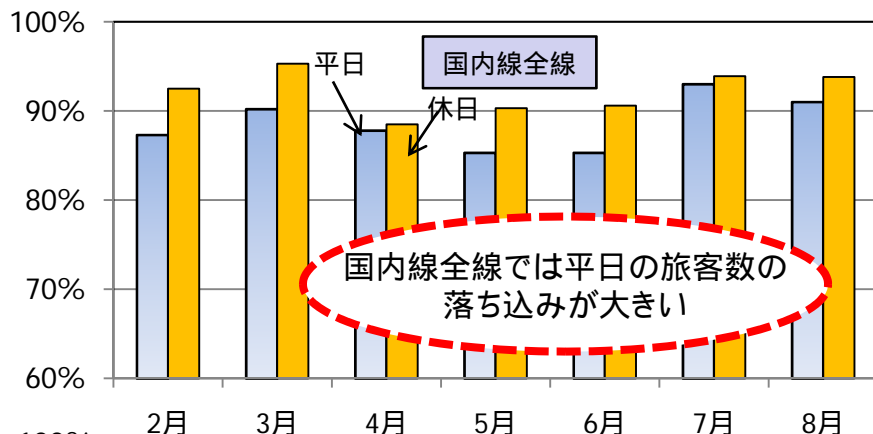
各年度におけるお盆期間中の日数の違いを補正して算出
距離は航空路線の「区間距離」

1.航空に対する高速道路料金軽減の影響について(2)



- ・国内線全線においては、景気低迷によるビジネス需要減退の影響を受け、休日よりも平日の旅客数が落ち込んでいる。
- ・一方、高速道路と競合する短距離路線においては、平日より休日の旅客数の落ち込みが大きく、高速道路の休日料金軽減の影響が現れている。

< 平日・休日別搭乗旅客数対前年比* >



各月の年度による日数の違いを補正して算出、距離は航空の区間距離

出典：JAL、ANAの2008年度/2009年度旅客数実績

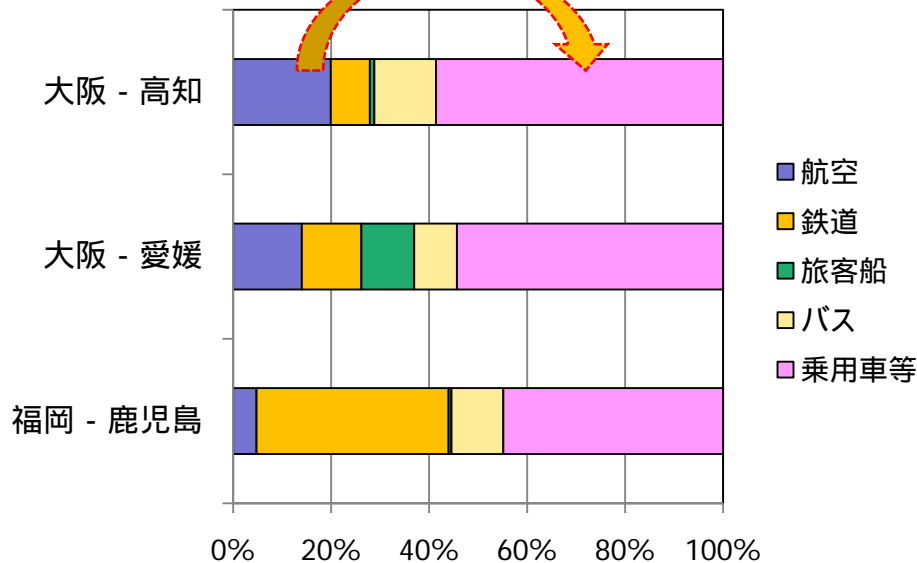
2. 航空運賃の多様化による競合他交通機関対策



- ・短距離路線においては、元々、航空に比較して圧倒的に乗用車の競争力が強いいため、航空需要は容易に乗用車へ移転しやすい状況にある。
- ・観光、私用などの航空利用者は、価格についても航空を利用する大きな選択理由のひとつであり、そのために航空各社は多様な割引運賃を設定して、他交通モードとの競合対策を行っている。

交通モード別利用割合(休日)

特に観光、私用などの利用者は航空から乗用車に移りやすい



航空運賃の多様化による他交通モード競合対策

路線(距離)	航空利用者のうち、仕事以外の目的(観光、私用等)の利用者割合(平日/休日)	航空運賃(11月) (片道運賃、ビジネスきっぷ、シニア割引、シルバー割引、バーゲンフェア、特割、先特割引、旅割、おともdeマイル割引etc.)
伊丹 - 高知 (300km)	43.1% / 72.5%	¥17,500 ~ ¥9,800
伊丹 - 松山 (378km)	62.2% / 75.4%	¥17,000 ~ ¥6,500
福岡 - 鹿児島 (274km)	41.6% / 70.4%	¥18,600 ~ ¥6,600

距離は航空の路線距離

航空運賃は、JAL、ANAの11月運賃

出典：第4回全国幹線旅客純流動調査(2005年)より作成